



平成24年2月8日

各 位

会 社 名 シークス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 村瀬 漢章
コ ー ド 番 号 7613 東証・大証 第1部
問 合 せ 先 執行役員経理部長 大野 精二
電 話 番 号 06 - 6266 - 6415

タイの洪水による損害の状況および連結業績予想修正に関するお知らせ

昨年10月にタイで発生しました大洪水による当社連結子会社の損害につきまして、現時点での状況を下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 損害の状況

既に「平成23年12月期第3四半期決算短信(連結)」等でお知らせしました通り、当社の連結子会社(工場および販売会社)への直接的な被害は発生しませんでした。販売会社が浸水地域の外部倉庫に保管しておりました、たな卸資産が浸水被害を受け、被害額は787百万円となりました。一方、当該たな卸資産には損害保険を付保しており、現時点までに受取保険金576百万円が確定しております。従いまして、平成23年12月期の連結決算において、当該たな卸資産の被害額から、現時点までに確定した受取保険金の額を控除した 210百万円を特別損失として計上いたします。

2. 連結業績予想の修正

上記の状況を踏まえて、平成23年11月10日に公表しました、平成23年12月期通期連結業績予想(平成23年1月1日～平成23年12月31日)を下記のとおり修正いたします。

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	166,500	3,980	4,310	2,670	113円14銭
今回修正予想(B)	167,820	4,020	4,580	2,720	115円26銭
増減額(B-A)	1,320	40	270	50	-
増減率(%)	0.80	1.00	6.30	1.90	-
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	166,481	5,331	5,645	3,270	138円59銭

(修正の理由)

上記のとおり、平成23年12月期第4四半期は、タイの洪水による損失や主要顧客の浸水による操業停止などの影響を受けましたが、これらの影響はほぼ前回予想の範囲内であり、平成23年12月期通期の売上高、利益とも前回発表の予想を若干上回る見込みです。

上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれております。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

以上